



さぬき市でイキイキと働いたり、暮らしている人々を紹介いたします。  
今回は地元さぬき市を拠点に活躍するギタリストの馬場美夕さん(19)です。

## ■お仕事は？

ギタリストです。小さい頃からずっとさぬき市に住んでいます。今は香川県を中心に活動しています。イベントでギターを弾いたり、歌を歌ったり、自分で曲を作ったりしています。動画や曲をSNSなどで発信したり、ラジオにも出演し、音楽の楽しさを伝えていきます。音楽配信サービスのインスタ（楽器の演奏のみ）部門で国内外チャート1位を取らせていただきました。



いきなり決め顔のサービス！

■去年、辛立文化センターの夏のつどいでもかっこいい演奏を披露してくださいました！  
ギターを始めたいきっかけは？

家に父親のギターがあって、自然と興味を持ちました。小さい頃から触って遊んでいました。「ギターを持つとなんだかかっこいい」と感じていて…。本格的に始めたのは6歳の頃かな。ギター教室に通いはじめ、気づけば夢中になっていました。

## ■ギターのどんなところが好き？

ギターを持つと、スイッチが入ります。人の目が気にならなくなり、思いきり表現できます。お客さんが楽しんでくれる瞬間も大好きです。



夏のつどいのステージで

## ■馬場さんは元々自立したがり屋さんだった？

いやいや。逆です。小さいころは声が小さく、人前で話すのが苦手でした。それが悔しくて癪を起こしたりして。でも音楽やダンスは大好きだったんです。

■ギターをもうやめたいと思ったことはありませんでしたか？

それはなかったですね。練習がしんどいや、うまくいかないときもありましたが、「あきらめたらそこで終わりだ！」と自分を鼓舞して、続けてきました。

## ■ギターを仕事にしようと思ったのはいつ？

小学4年生のとき、テレビに出演したことがきっかけで、音楽と本気で向き合うようになりました。音楽だけじゃなく、苦手だった人前で話す力や自分の考えをはっきり伝える力も、少しずつ身に着けていきました。体調や食事などの自己管理や、継続力についても意識しています。



小5。ライブハウスのステージにて

## ■そんな早くからプロを意識していたのですか？

都会の方がチャンスが多そうなイメージですが、なぜ地元で活動を？

確かに、都会の方がチャンスは多いというイメージがありますよね。でも今はインターネットで発信できる時代。私は応援してくれる人がいるこの香川を拠点として活動したいと考えています。

## ■馬場さんの地元愛をひしひしと感じます。地元の好きなところは？

人があたたかいところです。応援してくれる人とのつながりが力になっています。自然が身近にあるところも好きですね。自分と地元は切っても切り離せないです！



絵を描くのも好き♪

## ■これからの目標はありますか？

もっとたくさんの人に音楽を届けたいです。地元を大切にしながら、県外や世界にも発信していきたいと考えています。

## ■馬場さんと話していると元気をもらえます。馬場さんは落ち込むことってあるんですか？

ありますよ！人と自分を比べてしまい、くやしくなることもあります。でも、その気持ちを「燃料」にして練習を続けています。ギターを持った瞬間スイッチが入るんです。ステージに立つとやってやろう！という気持ちになります。準備をしっかりしていると、自然とやる気がわいてくるんです。

## ■馬場さんが

### 大切にしていることは？

続けること。そして、感謝を忘れず、ていねいに人と接すること。支えてくれる人がいるからこそ、今の自分があると考えています。



ピアノの腕前も披露してくださいました

## ■最後にさぬき市の子どもたちにメッセージをお願いします。

自分の「好き」を大切にしてほしいです。今は小さなことでも、続けていると必ず力がついてきます。うまくいかない日もあるし、くやしい思いをすることもあるかもしれませんが、でもその気持ちもムダにはならないと思います。場所は関係ありません。地元においても、世界とつながることが出来ます！



うまくいく日もいかない日もコツコツと練習を続けてきました



カマタマーレ讃岐のハーフタイムでも演奏を披露

あなたの好きは何ですか？  
夢中になれる時間はありますか？  
ほんの小さなことでも、大きな未来につながるかもしれません。  
あなたはこのまちでどんなことに挑戦してみたいですか？